

運用報告書 (全体版)

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2006年3月31日から2028年9月15日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	投資信託証券。
	フランクリン・テンプレット・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンド	上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債。
	国内短期公社債マザーファンド	本邦通貨建ての公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 ケイマン諸島籍外国投資信託 フランクリン・テンプレット・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンドの円建受益証券 内国証券投資信託 (親投資信託) 国内短期公社債マザーファンドの受益証券	
組入制限	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。投資信託証券および短期金融商品以外には投資を行いません。
	国内短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に安定した分配を継続的に行うことを目標に決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。基準価額水準や市況動向等を勘案して、前記の分配金額のほか、分配対象額の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第185期	<決算日	2021年10月15日>
第186期	<決算日	2021年11月15日>
第187期	<決算日	2021年12月15日>
第188期	<決算日	2022年1月17日>
第189期	<決算日	2022年2月15日>
第190期	<決算日	2022年3月15日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「フロンティア・ワールド・インカム・ファンド」は、2022年3月15日に第190期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期 騰落率	期 騰落率	期 騰落率		
		円	円	%		%	%	百万円
第28作成期	161期 (2019年10月15日)	2,650	35	0.4	22,912.48	0.3	96.8	28,932
	162期 (2019年11月15日)	2,641	35	1.0	22,913.62	0.0	96.8	28,352
	163期 (2019年12月16日)	2,651	35	1.7	23,320.55	1.8	97.3	28,260
	164期 (2020年1月15日)	2,705	35	3.4	23,788.14	2.0	96.1	28,729
	165期 (2020年2月17日)	2,690	35	0.7	24,122.73	1.4	96.2	28,470
	166期 (2020年3月16日)	2,362	35	△10.9	21,003.76	△12.9	95.5	24,961
第29作成期	167期 (2020年4月15日)	2,158	35	△7.2	20,528.95	△2.3	96.5	22,657
	168期 (2020年5月15日)	2,155	25	1.0	20,756.05	1.1	96.2	22,499
	169期 (2020年6月15日)	2,263	25	6.2	22,203.46	7.0	97.0	22,954
	170期 (2020年7月15日)	2,286	25	2.1	22,632.29	1.9	96.7	22,763
	171期 (2020年8月17日)	2,304	25	1.9	23,297.51	2.9	97.1	22,643
	172期 (2020年9月15日)	2,301	25	1.0	23,123.17	△0.7	96.4	22,227
第30作成期	173期 (2020年10月15日)	2,240	25	△1.6	22,858.25	△1.1	98.1	21,201
	174期 (2020年11月16日)	2,254	25	1.7	23,124.24	1.2	97.0	20,910
	175期 (2020年12月15日)	2,273	25	2.0	23,363.05	1.0	96.7	20,567
	176期 (2021年1月15日)	2,265	25	0.7	23,181.38	△0.8	97.6	20,089
	177期 (2021年2月15日)	2,270	25	1.3	23,558.40	1.6	96.9	19,644
	178期 (2021年3月15日)	2,289	25	1.9	23,573.66	0.1	95.1	19,851
第31作成期	179期 (2021年4月15日)	2,260	25	△0.2	23,928.90	1.5	96.6	19,459
	180期 (2021年5月17日)	2,277	25	1.9	24,270.75	1.4	97.5	19,387
	181期 (2021年6月15日)	2,284	25	1.4	24,804.59	2.2	96.6	19,794
	182期 (2021年7月15日)	2,242	25	△0.7	24,793.48	△0.0	96.5	19,086
	183期 (2021年8月16日)	2,222	25	0.2	24,790.87	△0.0	97.4	18,677
	184期 (2021年9月15日)	2,219	25	1.0	25,065.02	1.1	96.5	17,893
第32作成期	185期 (2021年10月15日)	2,234	25	1.8	25,343.94	1.1	97.5	17,779
	186期 (2021年11月15日)	2,197	25	△0.5	25,471.59	0.5	97.0	17,274
	187期 (2021年12月15日)	2,124	25	△2.2	25,303.93	△0.7	97.1	16,359
	188期 (2022年1月17日)	2,100	25	0.0	24,607.77	△2.8	96.3	16,079
	189期 (2022年2月15日)	2,091	25	0.8	24,514.77	△0.4	96.6	15,922
	190期 (2022年3月15日)	1,890	25	△8.4	23,160.39	△5.5	96.0	13,368

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注3) 参考指数は、JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド (円換算) です (以下同じ)。

(注4) 同指数は、JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイドの米ドル建指数をアセットマネジメントOneが円換算し、当ファンドの設定日前日を10,000として作成したものです (以下同じ)。

(注5) JPMorganは、「JPMorgan EMBI Global Diversified (JPMorgan エマージング マーケッツ ボンド インデックス グローバル ダイバーシファイド)」が参照される可能性のある、または販売奨励の目的でJPMorgan EMBI Global Diversifiedが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、または奨励するものではありません。JPMorganは、証券投資全般もしくは本商品そのものへの投資の適否、またはJPMorgan EMBI Global Diversifiedが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示または黙示に、表明または保証するものではありません。JPMorganは、JPMorgan Chase & Coならびに全世界の同社の子会社および関連会社のマーケティングネームです (以下同じ)。

Copyright 2006 JPMorgan Chase & Co. All rights reserved.

(注6) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

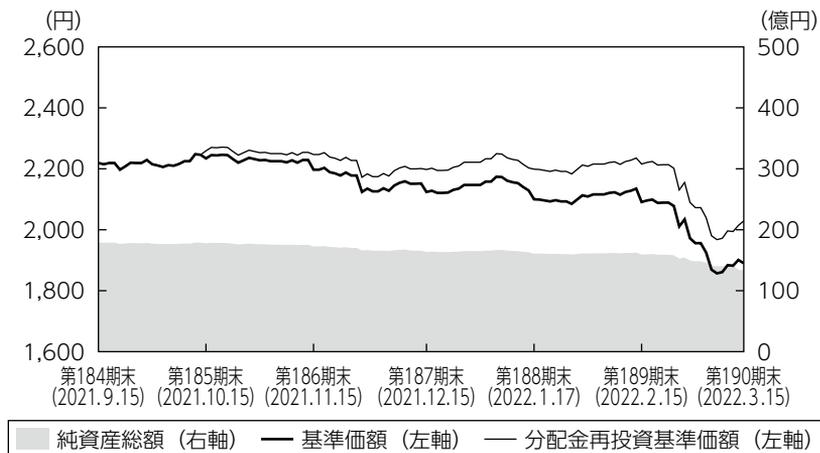
決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		投 資 信 託 率	資 益 入 証 比	受 組 入 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第 185 期	(期 首) 2021年 9 月 15 日	円	%			%				%
	2021年 9 月 末	2,219	-	25,065.02	-	96.5				
		2,229	0.5	25,010.39	△0.2	97.2				
第 186 期	(期 末) 2021年 10 月 15 日	2,259	1.8	25,343.94	1.1	97.5				
	(期 首) 2021年 10 月 15 日	2,234	-	25,343.94	-	97.5				
	10 月 末	2,228	△0.3	25,368.23	0.1	96.7				
第 187 期	(期 末) 2021年 11 月 15 日	2,222	△0.5	25,471.59	0.5	97.0				
	(期 首) 2021年 11 月 15 日	2,197	-	25,471.59	-	97.0				
	11 月 末	2,135	△2.8	24,876.48	△2.3	97.7				
第 188 期	(期 末) 2021年 12 月 15 日	2,149	△2.2	25,303.93	△0.7	97.1				
	(期 首) 2021年 12 月 15 日	2,124	-	25,303.93	-	97.1				
	12 月 末	2,158	1.6	25,502.04	0.8	96.3				
第 189 期	(期 末) 2022年 1 月 17 日	2,125	0.0	24,607.77	△2.8	96.3				
	(期 首) 2022年 1 月 17 日	2,100	-	24,607.77	-	96.3				
	1 月 末	2,109	0.4	24,855.90	1.0	96.7				
第 190 期	(期 末) 2022年 2 月 15 日	2,116	0.8	24,514.77	△0.4	96.6				
	(期 首) 2022年 2 月 15 日	2,091	-	24,514.77	-	96.6				
	2 月 末	2,034	△2.7	23,794.69	△2.9	96.9				
	(期 末) 2022年 3 月 15 日	1,915	△8.4	23,160.39	△5.5	96.0				

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第185期～第190期の運用経過（2021年9月16日から2022年3月15日まで）

基準価額等の推移



第185期首： 2,219円
第190期末： 1,890円
（既払分配金150円）
騰落率： △8.6%
（分配金再投資ベース）

- （注1） 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- （注2） 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3） 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4） 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンドの円建受益証券（以下、bond・ファンド）等を通じて、主として新興国の政府または政府機関などが発行する債券に実質的に投資した結果、エマージング債券市場が下落したことから基準価額は下落しました。

投資環境

●エマージング債券市場

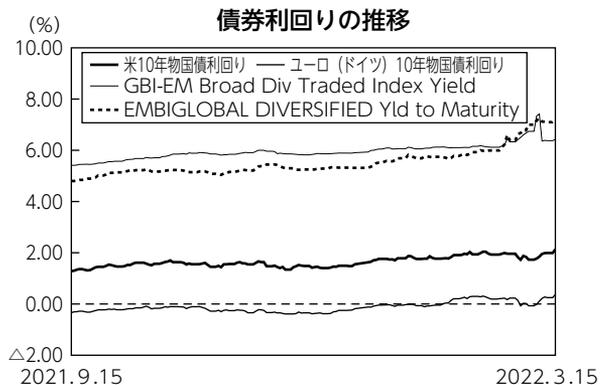
当作成期初のエマージング債券市場は、世界的な景気の回復傾向を背景としたインフレ懸念の高まりを受けて米国など先進国において金融引き締め政策への転換が意識されたことから軟調なスタートとなりました。2022年に入っても先進国の金融政策を睨む動きとなる中、期末にかけてはロシアがウクライナに侵攻し、地政学リスクが高まったほか、商品価格が高騰するなどインフレ懸念が強まったことなどをを受けてエマージング債券市場の軟調な動きは継続しました。

●為替市場

当作成期初より、米国の金融政策の正常化へ向けた動きが意識され、日米金利差が拡大したことから米ドル高円安の動きとなりました。新興国通貨は、新型コロナウイルスの新たな変異株の感染拡大が懸念される場面もあったものの、重症化リスクが小さいとの見方に加え、金利差から円に対して上昇しました。

●国内短期金融市場

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続している影響により、マイナス圏で推移しました。



(注) 値は前営業日のものを用いております。

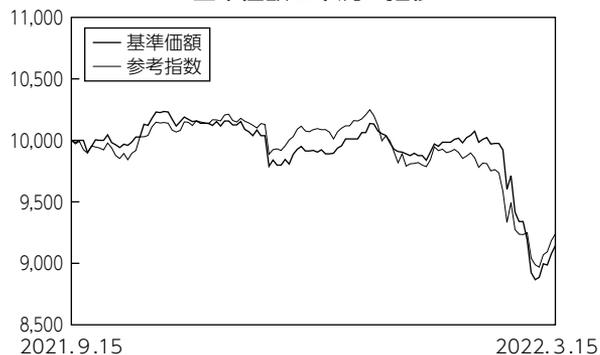


ポートフォリオについて

●当ファンド

債券・ファンドへの投資配分については、資金動向や市場動向等を勘案して、期を通して高位としました。また、作成期中においてマネー・マーケット・マザーファンドが償還となったことから投資対象を国内短期公社債マザーファンドへ切り替えました。

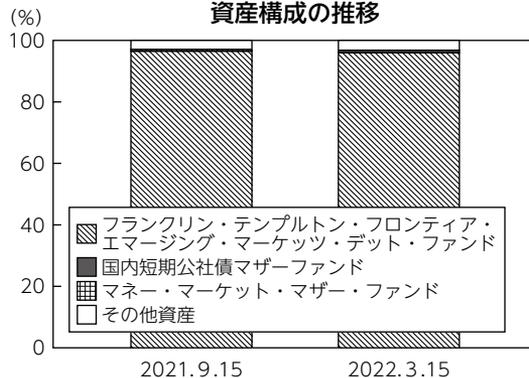
基準価額と市況の推移



※第184期末を10,000とした指数で表示しております。

※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

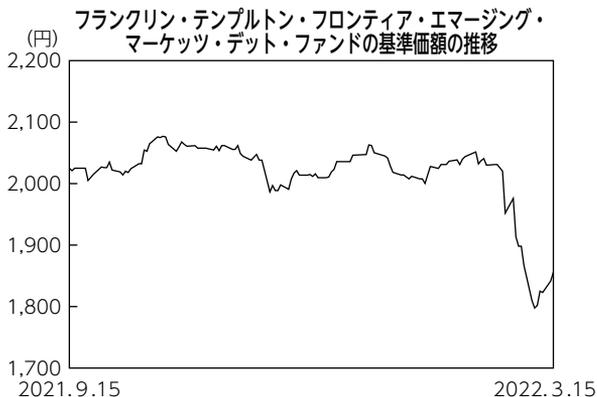
資産構成の推移



※比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

●ボンド・ファンド

新興国の政府または政府機関等が発行する債券を高位とし、長期的に安定した収益の確保を目的した運用を行いました。新興国の経済状況、金融政策見通しや債券市況の動向を分析してポートフォリオの構築に努めました。作成期末時点におけるボンド・ファンドの平均最終利回り17.9%程度、平均直接利回り7.9%程度、デュレーション5.1年程度、通貨配分は、米ドルを中心とした先進国通貨建て債券が55%程度、エマージング通貨建て債券を43%程度としました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●マネー・マーケット・マザーファンド

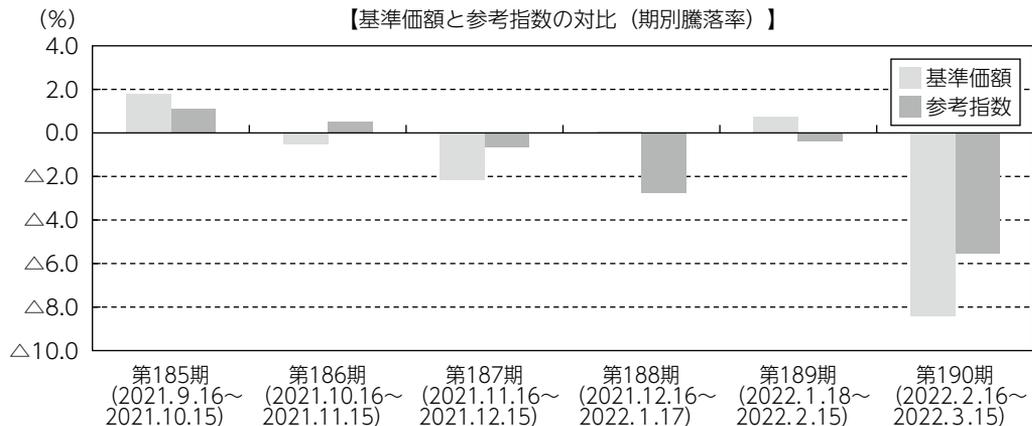
コールローン等で運用を行いました。

●国内短期公社債マザーファンド

コールローン等で運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
 グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
	2021年9月16日 ~2021年10月15日	2021年10月16日 ~2021年11月15日	2021年11月16日 ~2021年12月15日	2021年12月16日 ~2022年1月17日	2022年1月18日 ~2022年2月15日	2022年2月16日 ~2022年3月15日
当期分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円	25円
対基準価額比率	1.11%	1.13%	1.16%	1.18%	1.18%	1.31%
当期の収益	25円	25円	25円	25円	25円	25円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	554円	559円	563円	568円	573円	579円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

フロンティア・ワールド・インカム・ファンドでは、資金動向や市場動向等に留意し、引き続き債券・ファンドへの投資配分を高位に維持して、新興国の政府または政府機関等が発行する債券に実質的に投資することにより、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指す方針です。また国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、国内短期公社債マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

●債券・ファンド

エマージング債券市場は、世界的な金利上昇によって値動きが荒くなる可能性が高いですが、一定の調整を経て相対的な投資妙味が高いこと、新興国が先進国に先駆けて金融政策の調整を行っていること、商品価格の上昇、新興国の先進国に比べ相対的に高い経済成長率などが市場を下支えすると考えています。

こうした見通しの下、各国固有の状況等を考慮しながら積極的に投資機会を模索し、ポートフォリオを構築していく方針です。

なお、ロシア、ウクライナ、ベラルーシの債券保有比率は合計で純資産の2%程度となっています。これらの国に対しては、流動性が改善する兆しを探し、制裁の影響について分析するなど、まずは状況を見定めたいと考えています。足元では流動性が大きく低下し、ショック的な価格で取り引きされていることから状況を注視しながら保有を継続する方針です。

●国内短期公社債マザーファンド

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第185期～第190期 (2021年9月16日 ～2022年3月15日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	12円	
(投信会社)	(5)	(0.228)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(7)	(0.326)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(0)	(0.015)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	12	0.570	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

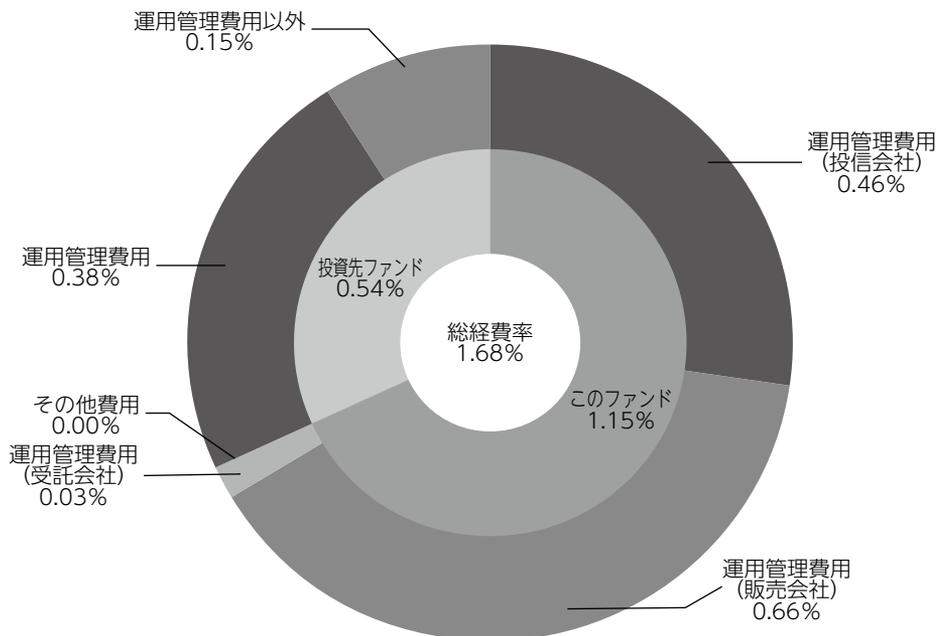
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



総経費率 (①+②+③)	1.68%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.38%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況** (2021年9月16日から2022年3月15日まで)

投資信託受益証券

		第 185 期 ~ 第 190 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦 建	フランクリン・templton・フロンティア・ エマージング・マーケット・デット・ファンド	千口 -	千円 -	千口 926	千円 1,655,298

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況** (2021年9月16日から2022年3月15日まで)

		第 185 期 ~ 第 190 期			
		設 定		解 約	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 98,705	千円 100,423
	国内短期公社債マザーファンド	99,744	100,422	-	-

■**利害関係人との取引状況等** (2021年9月16日から2022年3月15日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ン ド 名	第 31 作 成 期 末	第 32 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
フランクリン・templton・フロンティア・ エマージング・マーケット・デット・ファンド	8,526.5	7,600.5	12,837,244	96.0
合 計	8,526.5	7,600.5	12,837,244	96.0

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 31 作 成 期 末	第 32 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
マネー・マーケット・マザーファンド	98,705	—	—
国内短期公社債マザーファンド	—	99,744	100,422

■投資信託財産の構成

2022年3月15日現在

項 目	第 32 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	12,837,244	89.0
国内短期公社債マザーファンド	100,422	0.7
コール・ローン等、その他	1,491,318	10.3
投 資 信 託 財 産 総 額	14,428,985	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年10月15日)、(2021年11月15日)、(2021年12月15日)、(2022年1月17日)、(2022年2月15日)、(2022年3月15日)現在

項 目	第 185 期 末	第 186 期 末	第 187 期 末	第 188 期 末	第 189 期 末	第 190 期 末
(A) 資 産	18,024,673,895円	17,521,541,414円	16,715,757,189円	16,305,033,821円	16,145,644,679円	14,428,985,117円
コール・ローン等	581,349,485	670,100,504	723,276,779	725,303,051	672,105,269	539,350,207
投資信託受益証券(評価額)	17,342,901,000	16,751,017,500	15,892,057,000	15,479,307,500	15,373,117,000	12,837,244,500
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	100,423,410	100,423,410	100,423,410	860	-	-
国内短期公社債マザーファンド(評価額)	-	-	-	100,422,410	100,422,410	100,422,410
未 収 入 金	-	-	-	-	-	951,968,000
(B) 負 債	245,131,954	247,078,399	355,829,711	225,654,362	223,336,336	1,060,468,363
未払収益分配金	198,992,611	196,570,376	192,590,372	191,465,744	190,382,162	176,803,544
未払解約金	29,224,289	33,161,282	147,207,058	16,937,803	18,126,569	870,310,528
未払信託報酬	16,872,164	17,302,754	15,991,628	17,207,075	14,790,008	13,320,431
その他未払費用	42,890	43,987	40,653	43,740	37,597	33,860
(C) 純資産総額(A-B)	17,779,541,941	17,274,463,015	16,359,927,478	16,079,379,459	15,922,308,343	13,368,516,754
元 本	79,597,044,791	78,628,150,614	77,036,148,810	76,586,297,715	76,152,865,149	70,721,417,769
次期繰越損益金	△61,817,502,850	△61,353,687,599	△60,676,221,332	△60,506,918,256	△60,230,556,806	△57,352,901,015
(D) 受 益 権 総 口 数	79,597,044,791口	78,628,150,614口	77,036,148,810口	76,586,297,715口	76,152,865,149口	70,721,417,769口
1万円当たり基準価額(C/D)	2,234円	2,197円	2,124円	2,100円	2,091円	1,890円

(注) 第184期末における元本額は80,638,830,147円、当作成期間(第185期～第190期)中における追加設定元本額は1,776,629,447円、同解約元本額は11,694,041,825円です。

■損益の状況

〔自 2021年 9月16日 至 2021年10月15日〕〔自 2021年10月16日 至 2021年11月15日〕〔自 2021年11月16日 至 2021年12月15日〕〔自 2021年12月16日 至 2022年 1月17日〕〔自 2022年 1月18日 至 2022年 2月15日〕〔自 2022年 2月16日 至 2022年 3月15日〕

項 目	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(A) 配 当 等 収 益	254,720,976円	251,207,286円	245,559,030円	244,264,600円	244,660,489円	229,107,382円
受 取 配 当 金	254,724,879	251,215,020	245,565,756	244,269,427	244,665,674	229,109,922
受 取 利 息	18	25	36	9	9	7
支 払 利 息	△3,921	△7,759	△6,762	△4,836	△5,194	△2,547
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	78,781,756	△325,857,358	△600,212,380	△220,800,527	△105,608,819	△1,455,580,470
売 買 益	78,028,991	1,165,912	10,371,720	121,797	340,944	125,862,423
売 買 損	752,765	△327,023,270	△610,584,100	△220,922,324	△105,949,763	△1,581,442,893
(C) 信 託 報 酬 等	△16,915,054	△17,346,741	△16,032,281	△17,250,815	△14,827,605	△13,354,291
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	316,587,678	△91,996,813	△370,685,631	6,213,258	124,224,065	△1,239,827,379
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△13,850,352,147	△13,528,296,543	△13,463,430,551	△13,890,319,787	△13,947,500,991	△12,956,493,778
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△48,084,745,770	△47,536,823,867	△46,649,514,778	△46,431,345,983	△46,216,897,718	△42,979,776,314
(配 当 等 相 当 額)	(1,868,358,870)	(1,852,605,353)	(1,829,429,043)	(1,828,748,930)	(1,827,181,722)	(1,707,502,552)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△49,953,104,640)	(△49,389,429,220)	(△48,478,943,821)	(△48,260,094,913)	(△48,044,079,440)	(△44,687,278,866)
(G) 合 計 (D+E+F)	△61,618,510,239	△61,157,117,223	△60,483,630,960	△60,315,452,512	△60,040,174,644	△57,176,097,471
(H) 収 益 分 配 金	△198,992,611	△196,570,376	△192,590,372	△191,465,744	△190,382,162	△176,803,544
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△61,817,502,850	△61,353,687,599	△60,676,221,332	△60,506,918,256	△60,230,556,806	△57,352,901,015
追 加 信 託 差 損 益 金	△48,084,745,770	△47,536,823,867	△46,649,514,778	△46,431,345,983	△46,216,897,718	△42,979,776,314
(配 当 等 相 当 額)	(1,868,358,870)	(1,852,605,352)	(1,829,429,042)	(1,828,748,929)	(1,827,181,722)	(1,707,502,552)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△49,953,104,640)	(△49,389,429,219)	(△48,478,943,820)	(△48,260,094,912)	(△48,044,079,440)	(△44,687,278,866)
分 配 準 備 積 立 金	2,543,540,017	2,542,959,097	2,514,845,360	2,525,939,754	2,542,406,401	2,389,560,827
繰 越 損 益 金	△16,276,297,097	△16,359,822,829	△16,541,551,914	△16,601,512,027	△16,556,065,489	△16,762,685,528

(注 1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注 2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注 4) 分配金の計算過程

項 目	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(a) 経費控除後の配当等収益	241,800,617円	233,859,021円	229,525,126円	227,012,894円	229,831,911円	215,752,550円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	1,868,358,870	1,852,605,352	1,829,429,042	1,828,748,929	1,827,181,722	1,707,502,552
(d) 分 配 準 備 積 立 金	2,500,732,011	2,505,670,452	2,477,910,606	2,490,392,604	2,502,956,652	2,350,611,821
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	4,610,891,498	4,592,134,825	4,536,864,774	4,546,154,427	4,559,970,285	4,273,866,923
(f) 1万口当たり当期分配対象額	579.28	584.03	588.93	593.60	598.79	604.32
(g) 分 配 金	198,992,611	196,570,376	192,590,372	191,465,744	190,382,162	176,803,544
(h) 1万口当たり分配金	25	25	25	25	25	25

■分配金のお知らせ

決算期	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
1 万口当たり分配金	25円	25円	25円	25円	25円	25円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

■投資対象の「マネー・マーケット・マザーファンド」を、余裕資金の運用という同じ目的の「国内短期公社債マザーファンド」に変更しました。

(2022年1月5日)

フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・ マーケッツ・デット・ファンド

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形態	ケイマン諸島籍外国投資信託／円建受益証券
運用方針	ファンドは、高いインカム利回りと長期的な元本の成長を目的として、上場または非上場の新興諸国のソブリン債または準ソブリン債に主として投資を行います。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・単一国の証券への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・単一発行体の証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。ただし、現地通貨建ての国債、政府保証債は除きます。 ・クレジットリンク債への投資は、純資産総額の20%を超えないものとします。 ・発行体格付けにおいて、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはS & Pグローバル・レーティングのソブリン信用格付けがC a a 1またはC C C +以下の証券または無格付けの証券への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドにおける証券の平均信用格付けは、ムーディーズ・インベスターズ・サービスまたはS & Pグローバル・レーティングの格付けにおいてB 1またはB +以上とします。 ・ファンドにおける証券の平均デュレーションは、8年以下とします。
信託期間	150年（2006年3月8日設定）
決算日	毎年5月31日
信託報酬等	<p>運用報酬：純資産総額に対し0.40%</p> <p>その他報酬*：純資産総額に対し0.15%（上限）</p> <p>※その他報酬には、受託会社報酬、管理事務代行会社報酬、保管受託銀行報酬、監査報酬、法的費用が含まれます。</p>
関係法人	<p>受託会社兼管理事務代行会社：BNY メロン ファンド マネジメント（ケイマン）リミテッド</p> <p>副管理事務代行会社：ザバンク オブ ニューヨーク メロン シンガポール支店</p> <p>保管受託銀行：ザバンク オブ ニューヨーク メロン</p> <p>管理会社：フランクリン テンプルトン インターナショナル サービシーズ エス エー アール エル</p> <p>投資顧問会社：フランクリン テンプルトン インベストメント マネジメント リミテッド</p>

「フランクリン・templton・フロンティア・エマージング・マーケット・デット・ファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

(1) 損益計算書等

1. 包括利益計算書

2021年5月31日に終了した会計年度

	2021年 (日本円)
収益	
受取利息	589,143
その他の収益	2,196,591
為替差損益純額	6,290,426
損益を通じて公正価値で測定する金融資産に係る公正価値の純変動額	3,763,846,367
純収益 (損失) 合計	<u>3,772,922,527</u>
費用	
運用報酬	86,062,566
受託会社報酬および管理事務代行会社報酬	22,561,842
保管受託銀行報酬	4,392,661
費用の払戻し	(1,175,263)
監査報酬	6,030,610
その他の営業費用	2,401,825
営業費用合計	<u>120,274,241</u>
税引前利益 (損失)	3,652,648,286
源泉税	(20,882,769)
運用による受益証券保有者に帰属する純資産の増加 (減少) 額	<u>3,631,765,517</u>

2. 財政状態計算書

2021年5月31日現在

	2021年 (日本円)
資産	
流動資産	
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	18,753,592,218
ブローカーに対する債権	117,814,864
現金および現金同等物	1,259,624,258
その他の債権	1,175,263
資産合計	<u>20,132,206,603</u>
負債	
流動負債	
ブローカーに対する債務	117,069,215
未払費用	25,152,333
負債合計	<u>142,221,548</u>
受益証券保有者に帰属する純資産	<u>19,989,985,055</u>

(2) 投資ポートフォリオ (無監査)

2021年5月31日終了会計年度

	公正価値 2021年 (日本円)		公正価値 2021年 (日本円)
債券		エジプト	
アルゼンチン		Egypt Government International Bond 7.50% due 16/02/2061 REGS	139,981,457
Provincia De Tierra Del Fuego Argentina 8.95% due 17/04/2027 REGS	324,696,635	Egypt Government International Bond 7.625% due 29/05/2032 REGS	65,287,221
Provincia Del Chubut Argentina 7.75% due 26/07/2026 REGS	119,052,823	Egypt Treasury Bills 0% due 03/08/2021 TBLM	85,525,478
アルゼンチン合計	<u>443,749,458</u>	Egypt Treasury Bills 0% due 17/08/2021 TBLM	231,460,798
		Egypt Treasury Bills 0% due 31/08/2021 TBLM	214,041,385
アゼルバイジャン		エジプト合計	<u>736,296,339</u>
Southern Gas Corridor 6.875% due 24/03/2026 REGS	226,135,734		
アゼルバイジャン合計	<u>226,135,734</u>		
		エルサルバドル	
ベラルーシ		Republic of El Salvador 7.65% due 15/06/2035 REGS	545,761,541
Development Bank of the Republic of Belarus JSC 12.00% due 15/05/2022 REGS	270,989,742	エルサルバドル合計	<u>545,761,541</u>
Republic of Belarus International Bond 6.20% due 28/02/2030 REGS	242,199,755		
Republic of Belarus Ministry of Finance 6.378% due 24/02/2031	227,784,666		
ベラルーシ合計	<u>740,974,163</u>	エチオピア	
		Federal Democratic Republic of Ethiopia 6.625% due 11/12/2024 REGS	394,357,040
ベナン		エチオピア合計	<u>394,357,040</u>
Benin, Republik 4.875% due 19/01/2032	216,767,944		
ベナン合計	<u>216,767,944</u>	ガーナ	
		Ghana Govt 18.25% due 25/07/2022	509,197,795
ボスニア・ヘルツェゴビナ		Saderea DAC 12.50% due 30/11/2026 REGS	97,058,452
Bosnia and Herzegovina due 20/12/2021 REGS	137,290,090	ガーナ合計	<u>606,256,247</u>
ボスニア・ヘルツェゴビナ合計	<u>137,290,090</u>		
		ホンジュラス	
ブラジル		Honduras Government International Bond 5.625% due 24/06/2030	198,720,395
Rio Oil Finance Trust Series 2018-1 8.20% due 06/04/2028 REGS	416,445,758	ホンジュラス合計	<u>198,720,395</u>
ブラジル合計	<u>416,445,758</u>		
		インドネシア	
カメルーン		Indonesia Republic of 3.375% due 15/04/2023 REGS	462,911,060
Republic of Cameroon International Bond 9.50% due 19/11/2025 REGS	428,139,883	Indonesia, 4.35% due 08/01/2027	63,084,409
カメルーン合計	<u>428,139,883</u>	インドネシア合計	<u>525,995,469</u>
コロンビア		ジャマイカ	
Bogota Distrito Capital 9.75% due 26/07/2028 REGS	447,483,246	Government of Jamaica 7.875% due 28/07/2045	236,241,591
Empresa De Telecomunicaciones De Bogota SA 7.00% due 17/01/2023 REGS	375,305,415	ジャマイカ合計	<u>236,241,591</u>
コロンビア合計	<u>822,788,661</u>		
		ヨルダン	
コスタリカ		Jordan Kingdom 6.125% due 29/01/2026 REGS	483,707,229
Costa Rica Government International Bond 7.158% due 12/03/2045	129,447,393	ヨルダン合計	<u>483,707,229</u>
コスタリカ合計	<u>129,447,393</u>		
		カザフスタン	
ドミニカ共和国		Astana Finance JSC 0% due 22/12/2024 REGS	3,312,777
Dominican Republic 6.40% due 05/06/2049 REGS	84,614,071	Kazakhstan Government International Bond 4.875% due 14/10/2044 REGS	108,907,524
Dominican Republic 8.90% due 15/02/2023 REGS	135,200,388	Kazakhstan Government Bond-MEKKAM 5.00% due 15/05/2023	82,469,905
Dominican Republic International Bond 9.75% due 05/06/2026 REGS	413,745,120	Kazakhstan Temir Zholy Finance Bv 6.95% due 10/07/2042 REGS	271,876,764
ドミニカ共和国合計	<u>633,559,579</u>	Kazakhstan Treasury bill-MEKKAM 0% due 20/01/2022	220,968,865
		カザフスタン合計	<u>687,535,835</u>

	公正価値 2021年 (日本円)
ケニア	
Kenya Infrastructure Bond 11.00% due 15/09/2025	320,246,776
Kenya Infrastructure Bond 12.50% due 12/05/2025	227,840,744
ケニア合計	<u>548,087,520</u>
メキシコ	
Mexican Bonos 8.00% due 11/07/2047	1,229,538,462
Mexico Government International Bond 2.659% due 24/05/2031	174,771,330
Mexico Government International Bond 4.60% due 23/01/2046	165,424,766
メキシコ合計	<u>1,569,734,558</u>
パキスタン	
Pakistan, 7.375% due on 08/04/2031	108,859,182
パキスタン合計	<u>108,859,182</u>
パラグアイ	
Rutas 2 and 7 Finance Ltd 0% due 30/09/2036 REGS	321,819,276
パラグアイ合計	<u>321,819,276</u>
ペルー	
Irsa Norte Finance Ltd 8.75% due 30/05/2024 REGS	156,108,197
ペルー合計	<u>156,108,197</u>
ロシア	
Russian Federation Bond 7.65% due 10/04/2030	57,165,071
Russian Federal Inflation Linked Bond 2.50% due 17/07/2030	330,058,282
Rzd Capital PLC (Russian Railways) 5.70% due 05/04/2022 REGS	195,182,291
ロシア合計	<u>582,405,644</u>
南アフリカ	
Government of South Africa 4.30% due 12/10/2028	409,964,336
Government of South Africa 7.00% due 28/02/2031	779,924,376
南アフリカ合計	<u>1,189,888,712</u>
国際機関	
Asian Infrastructure Investment Bank 16.00% due 14/09/2021	536,285,823
European Bank for Reconstruction & Development 6.85% due 21/06/2021	335,224,500
Inter-American Development Bank 7.875% due 14/03/2023 REGS	175,558,404
Inter-American Development Bank 8.01% due 11/12/2021 REGS	133,049,543
International Finance Corp 7.50% 29/10/2021	301,626,776
国際機関合計	<u>1,481,745,046</u>
スリナム	
Government of Suriname 9.25% due 26/10/2026 REGS	223,080,079
Suriname Government International Bond 9.875% due 30/12/2023 REGS	148,260,584
スリナム合計	<u>371,340,663</u>
トリニダード・トバゴ	
Trinidad Petroleum Holdings Ltd 9.75% due 15/06/2026 REGS	790,910,549
トリニダード・トバゴ合計	<u>790,910,549</u>

	公正価値 2021年 (日本円)
チュニジア	
Banque Centrale De Tunisie International Bond 6.375% due 15/07/2026 REGS	808,350,998
チュニジア合計	<u>808,350,998</u>
トルコ	
Turkiye Ihracat Kredi Bankasi AS 6.125% due 03/05/2024	175,504,543
Government of Turkey 4.875% due 16/04/2043	215,527,227
Ziraat Bank, 5.375% due 02/03/2026	177,665,785
トルコ合計	<u>568,697,555</u>
ウクライナ	
KYIV Finance PLC (CITY OF KIEV) 7.50% due 15/12/2022 REGS	463,251,022
ウクライナ合計	<u>463,251,022</u>
ウルグアイ	
Uruguay Republic of 3.70% due 26/06/2037 Index Linked	791,766,489
ウルグアイ合計	<u>791,766,489</u>
ウズベキスタン	
IPOTEKA Bank, ATIB 16.00% due 16/04/2024	190,050,369
Republic of Uzbekistan, 14.5% due 25/11/2023, REGS	127,964,450
ウズベキスタン合計	318,014,819
債券合計	<u>18,681,150,579</u>
原油ワラント	
ベネズエラ	
Venezuela Republic of WRD Exp 15/04/2020	72,441,639
ベネズエラ合計	<u>72,441,639</u>
原油ワラント合計	<u>72,441,639</u>
投資ポートフォリオ	<u>18,753,592,218</u>

(FRN) 変動利付債です。※

(Index Linked) インフレ連動債です。※

(REGS) Regulation Sの略。米国外での証券の募集に関して1990年に米証券取引委員会より定められた規制です。米国企業が米国外で募集した証券については当局での登録義務が免除されており、米国証券を購入する海外投資家の負担を軽減しています。※

※はアセットマネジメントOneにて追記

国内短期公社債マザーファンド 運用報告書

第13期（決算日 2021年11月1日）

（計算期間 2020年11月3日～2021年11月1日）

国内短期公社債マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主として本邦通貨建ての公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
11期(2019年10月31日)	円 10,069	% △0.1	% 68.3	% -	百万円 147	
12期(2020年11月2日)	10,069	0.0	69.7	-	77	
13期(2021年11月1日)	10,068	△0.0	-	-	77	

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

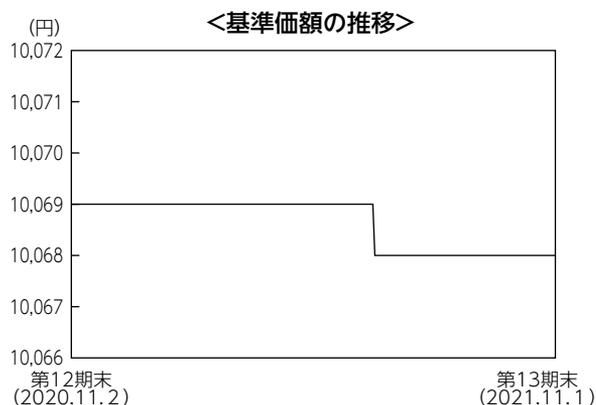
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
(期 首) 2020年11月2日	10,069	—	69.7	—
11 月 末	10,069	0.0	69.6	—
12 月 末	10,069	0.0	69.5	—
2021年1 月 末	10,069	0.0	69.5	—
2 月 末	10,069	0.0	69.4	—
3 月 末	10,069	0.0	—	—
4 月 末	10,069	0.0	—	—
5 月 末	10,069	0.0	—	—
6 月 末	10,068	△0.0	—	—
7 月 末	10,068	△0.0	—	—
8 月 末	10,068	△0.0	—	—
9 月 末	10,068	△0.0	—	—
10 月 末	10,068	△0.0	—	—
(期 末) 2021年11月1日	10,068	△0.0	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2020年11月3日から2021年11月1日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,068円となり、前期末の同10,069円から0.01%下落しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額の変動要因として、保有債券からの利息収入などのプラス要因はありましたが、マイナス金利による影響が大きく、前期末比で基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が大規模な金融緩和政策を続けており、国債利回りに低下圧力ががかかっていることが要因となりました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い地方債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は消費者物価指数が前年比2%の上昇となる物価安定の目標達成に向け、引き続き緩和的な金融政策を継続していくと予想しています。そのため、今後も安定的な運用を目指し、公社債などへの投資につとめます。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2020年11月3日から2021年11月1日まで)

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円	千円
	地方債証券	—	— (54,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年11月3日から2021年11月1日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

2021年11月1日現在、有価証券等の組入れはございません。

■ 投資信託財産の構成

2021年11月1日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 77,882	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	77,882	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年11月1日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	77,882,674円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	77,882,674
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	77,882,674
元 本	77,357,362
次 期 繰 越 損 益 金	525,312
(D) 受 益 権 総 口 数	77,357,362口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,068円

(注1) 期首元本額 77,357,362円
 追加設定元本額 0円
 一部解約元本額 0円

(注2) 期末における元本の内訳

ハイブリッド証券ファンド円コース	27,208,015円
ハイブリッド証券ファンド米ドルコース	3,391,713円
ハイブリッド証券ファンド豪ドルコース	4,489,701円
ハイブリッド証券ファンドブラジルリアルコース	16,175,679円
ハイブリッド証券ファンドロシアルーブルコース	2,324,574円
ハイブリッド証券ファンドインドルピーコース	2,228,133円
ハイブリッド証券ファンド中国元コース	1,130,574円
ハイブリッド証券ファンド南アフリカランドコース	236,700円
ハイブリッド証券ファンドメキシコペソコース	8,032,854円
ハイブリッド証券ファンドトルコリラコース	1,090,474円
ハイブリッド証券ファンドマネープールファンド	955,242円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド円コース	1,392,481円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド米ドルコース	99,759円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド豪ドルコース	1,193,555円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドブラジルリアルコース	6,365,626円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドマネープールファンド	943,105円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド(年1回決算型)	99,177円
期末元本合計	77,357,362円

■損益の状況

当期 自2020年11月3日 至2021年11月1日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	266,731円
受 取 利 息	276,116
支 払 利 息	△9,385
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△273,037
売 買 損	△273,037
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△6,306
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	531,618
(E) 合 計(C+D)	525,312
次 期 繰 越 損 益 金(E)	525,312

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。